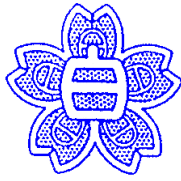


未来へ夢を育む学校



# 学校だより

(題字 学校長)

7月号 学校長 望月 重晴



## 3年ぶりの宿泊、3年ぶりの水泳学習、30年越しの開花

副校長 岡崎 大輔

わたくしごと  
私事ではありますが、自分が高校生の頃、観葉植物として育てやすい理由で購入したサボテンが、今では我が家の玄関先に置かれています。買った当初は小ぶりでかわいらしく、部屋に飾っていましたが、いつからか外に置かれ、それでも枯れることなく現在に至ります。最近、サボテンの頭頂部にポコポコとした塊のようなものが現れ、「病気か?」、「枯れてしまうのか?」くらいにしか思っていませんでした。そんなことすら忘れてしまい、相変わらず放置されていたそのサボテンが先日、見事な花を咲かせました。写真を見てもわかるように、サボテンの大きさからすると「大輪」と言っても過言ではありません。あまりの感激に、思わず学校だよりを書いてしまったことをご容赦ください。

6/21に3年ぶりとなる水泳学習の実施に向けてプール開きが行われました。「安全の鍵」を子どもたちは受け取り、水泳学習に臨みます。プール開き当日は水温が低く、入水することはできなかったものの、翌日からは青空が広がり、梅雨明けを思わせるような真夏日が続いています。プールへ足を運ぶと、声を出さないように気を付けながら、笑顔いっぱい子どもたちが水慣れをしています。1年生だけでなく、2年生と3年生も小学校では初めての水泳学習です。もともとの水泳学習のルールに加え、コロナ禍のルールも守りつつ、安全に努めようとする子どもたちの姿に感心します。



30年越しの開花  
※開花時間は30時間程度

水泳学習だけでなく、5月から6月にかけて学校行事が予定どおりに行われています。紙面にもあるとおり、6年生の修学旅行をスタートにして、4年生と5年生の体験学習も続けて実施することができました。本校においてはこの2年間、宿泊を見送ってきただけに3年ぶりの宿泊行事となりました。コロナ禍のため、行き先や宿泊場所をこれまでと変更しての新たなチャレンジとなりました。6/18に行われた土曜学習参観では、昨年度の実施計画を見直し、参観時間を分けて参観者人数を半分にしました。保護者の皆様のご協力により、教室内の人数を抑えることができました。ご理解に感謝申し上げます。

話題はサボテンに戻りますが、サボテンが花を咲かすには休眠期と開花年齢が必要だそうです。休眠期にはサボテンに寒さを感じさせて我慢させること。そして、開花年齢のタイミングを迎え、やっと花を咲かせます。このサボテンから私には思いもよらない生命の力強さを学ぶとともに、この我慢の2年間が子どもたちにとっての「休眠期」となり、学校がそのタイミングやきっかけの場となれたらと思います。その子にとっての開花年齢を迎えることができるように。そして、いつの日か「大輪の花」が咲くことを願って。



白幡小学校は創立86周年  
本校は6月25日に創立86周年を迎えました